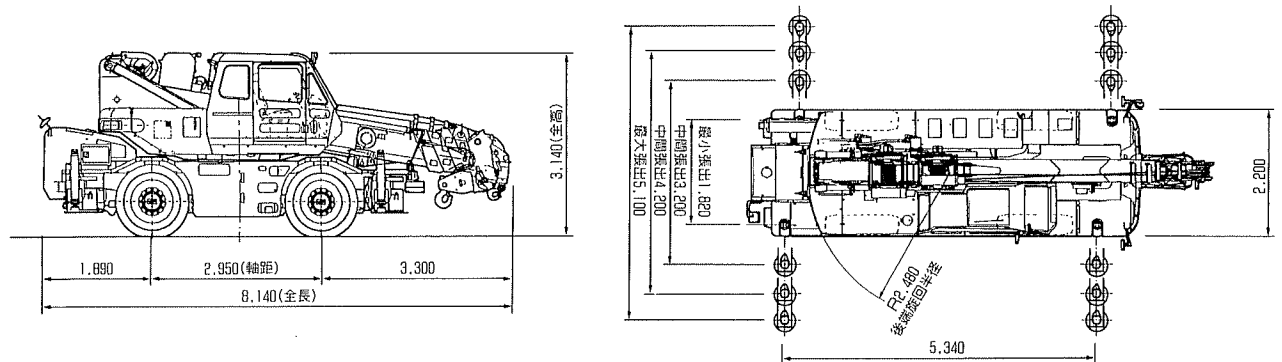


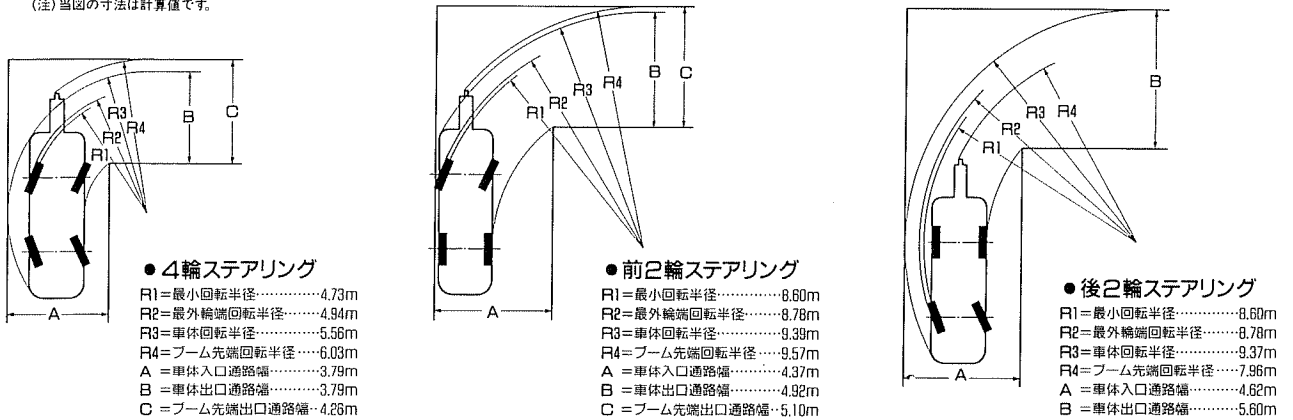
16t ラクタークレーン KOBELCO LYNX160

■外形寸法図 (単位:mm)

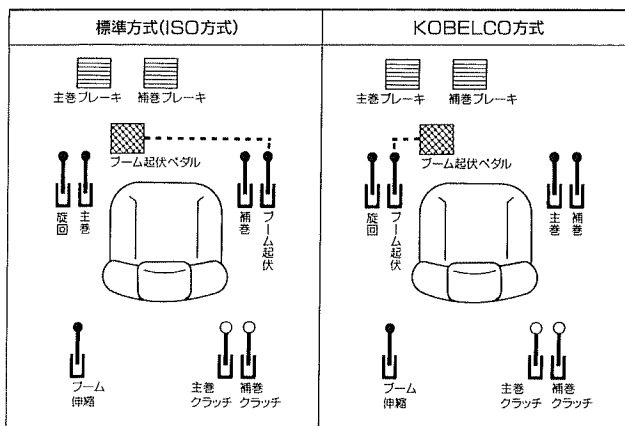


■最小直角通路幅

(注) 当図の寸法は計算値です。



■クレーン操作方式別・レバー、ペダル類配置



■主要装備品

- (標準装備)
- キャビンクーラ、キャビンヒータ、オイルクーラ、AMラジオ、下部アウトリガ操作盤、アウトリガ敷板(4枚)、立入禁止安全ロープ、後進ボイスアラーム、左折ボイスアラーム、リアアンダーミラー、天井間欠ワイパー、グリースガン、標準ツール一式
- (オプション装備)
- 作業灯(左)、消火器、ドラム缶後方カメラ(白黒)、ワイヤ乱巻防止装置(主/補)、ワンウェイコイル/ツーウェイコイル(拡声器)、扇風機、タコグラス、外部アウトリガ操作用アイドルアップ、旋回ボイスアラーム、過負荷外部表示灯(3灯式)、FMラジオ、電動集中給脂、寒冷地用バッテリー、タイヤチェーン

■運転および作業に必要な資格

クレーンの運転	移動式クレーン運転士免許
車輻の運転	大型特殊自動車運転免許

- クレーンに関しては、労働安全衛生法が適用されます。
- 所轄の労働基準監督署に設置報告してから使用してください。
- 道路を通行する場合は、車輻検査に合格した状態で通行してください。

KOBELCO LYNX 160

■主要諸元

●クレーン性能		
最大定格荷重	主ブーム ton×m(俎数)	6.7mブーム 16.0×3.0(6)
		11.3mブーム 12.0×4.0(6)
		15.9mブーム 9.0×4.0(4)
		20.4mブーム 7.0×5.0(4)
		25.0mブーム 5.0×5.0(4)
補助シブ ton×m(俎数)	2.7×9.0(1)	
最大作業半径時 つり上げ能力 ton×m	0.74×22.7	
主ブーム長さ m	6.7~25.0	
最大地上揚程 主フック m	25.7	
主巻上ロープ速度 高速/低速 m/min	90/36(4層目)	
補巻上ロープ速度 高速/低速 m/min	65/31(2層目)	
ブーム伸長速度 sec(m)	60(18.3)	
ブーム上げ速度 sec(度)	39(-9~80)	
旋回速度 rpm	2.45	
後端旋回半径 mm	2,480	
●クレーン部主要機構		
ブーム型式	箱型5段(2・3段目同時、4・5段目同時等長伸縮式)	
補助シブ型式	ブーム先端取付け(フック巻取り上格納式)	
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本・ワイヤロープ併用式	
ブーム起伏装置(起伏角度)	油圧シリンダ2本直押し(-9~80)	
巻上装置	油圧モータ2基駆動、平歯車減速式(自由降下装置・自動ブレーキ付き)	
旋回装置	油圧モータ駆動、遊星歯車減速式(ネガブレーキ付き)	
アウトリガ	型式	全油圧式H型
	張出幅 m	5.1/4.2/3.2/1.8
●ワイヤロープ		
主巻上ロープ mmφ×m	14×135/7×7+6×Fi(29)%指定種	
補巻上ロープ mmφ×m	14×55/7×7+6×Fi(29)%指定種	
●油圧装置		
油圧ポンプ型式	2連可変容量ピストン+3連ギヤ	
作動油タンク容量 Q	260(レベル)	
●安全装置		
標準	過負荷防止装置、過巻防止装置、作動範囲制御装置(旋回範囲制御機能付き)、アウトリガ張出幅自動検出装置、チェック&セーフティモニター、作業用補助ブレーキ、玉掛ワイヤー外れ止め、巻上ドラムロック機構、油圧安全弁、ブーム伸縮順序誤動作防止装置、アウトリガ保安装置、ブーム起伏保安装置、ブーム伸縮保安装置、フリーフォールインターロック装置、乗降遮断式レバーロック、アンチスリップシート、旋回警告灯	

●キャリア性能		
最高走行速度 km/h	49	
最小回転半径 4輪偏向/2輪偏向 m	4.8/8.6	
最小直角通路幅 車体/ブーム m	3.8/4.26	
登坂能力 tanθ	0.65(33°)	
●エンジン		
名称	三菱6D14T	
型式	水冷4サイクル6気筒直噴式、ターボ付き	
総排気量 cc	6,557	
最高出力 PS/rpm	185/2,800	
最大トルク kg・m/rpm	58.0/1,600	
●キャリア主要機構		
走行駆動型式	2輪駆動(4×2)/4輪駆動(4×4)切換式	
トルクコンバータ型式	3要素1段2相(自動ロックアップ機構付き)	
トランスミッション	型式	湿式多板クラッチパワースhift式
	変速段数	前進3段/後進1段
減速機型式	車軸2段減速式	
車軸型式 前輪/後輪	全浮動式/全浮動式	
ステアリング型式	全油圧/パワーステアリング(逆ステ補正装置付き、リヤステアリングロック付き)	
ブレーキ	主ブレーキ	エアオーバライドロリック式ディスク式4輪制御(トルコンロックアップ運動排気ブレーキ付き)
	駐車ブレーキ	推進軸制動内部拡張式(作業用補助ブレーキ付き)
懸架方式	縦置板バネ式(油圧ロックシリンダ付き)	
燃料タンク容量 Q	250	
タイヤ	13.00R24☆☆☆(OFR)	
ステアリングモード	4(ノーマル/クラブ/クランプリヤ)	
●キャリア部安全装置		
標準	非常用ステアリング装置、リヤステオートロック、サスペンションロック装置、エンジンオーバーラン警報装置、チェック&セーフティモニター、ブームミラー、後進ボイスアラーム、左折ボイスアラーム	
●走行時寸法		
全長 mm	8,140	
キャリア全長 mm	6,640	
全幅 mm	2,200	
全高 mm	3,140	
ホイールベース mm	2,950	
トレッド 前輪/後輪 mm	1,810/1,810	
●車向総重量		
全重量 kg	19,155	
前軸重 kg	9,270	
後軸重 kg	9,885	
●乗車定員		
	1名	

■定格総荷重表

●アウトリガ使用時

作業半径(m)	アウトリガ 最大(5.1m)張出(全周)					アウトリガ 中間(4.2m)張出(側方)					アウトリガ 中間(3.2m)張出(側方)					アウトリガ 最小張出(側方)					作業半径(m)
	6.7	11.3	15.9	20.4	25.0	6.7	11.3	15.9	20.4	25.0	6.7	11.3	15.9	20.4	25.0	6.7	11.3	15.9	20.4	25.0	
2.5	16.00	12.00	9.00	7.00		16.00	12.00	9.00	7.00		16.00	12.00	9.00	7.00		7.75	7.80	7.80	7.00		2.5
3.0	16.00	12.00	9.00	7.00		16.00	12.00	9.00	7.00		13.00	12.00	9.00	7.00		5.55	5.60	5.60	6.10		3.0
3.5	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	14.00	12.00	9.00	7.00	5.00	10.00	10.00	9.00	7.00	5.00	4.20	4.30	4.25	4.70	4.70	3.5
4.0	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	12.50	12.00	9.00	7.00	5.00	7.70	7.80	7.20	7.00	5.00	3.30	3.40	3.35	3.70	3.80	4.0
4.5	11.50	11.10	8.50	7.00	5.00	11.20	10.55	8.30	7.00	5.00	5.40	6.20	6.10	6.45	5.00	2.65	2.70	2.70	3.00	3.10	4.5
5.0		10.25	8.05	7.00	5.00		9.15	7.65	7.00	5.00		5.10	5.00	5.30	5.00		2.20	2.25	2.55	2.65	5.0
5.5		9.40	7.60	6.60	4.75		7.75	6.95	6.55	4.75		4.30	4.20	4.50	4.70		1.80	1.85	2.10	2.25	5.5
6.0		8.55	7.15	6.20	4.55		6.55	6.30	6.10	4.55		3.60	3.60	3.85	4.05		1.50	1.55	1.80	1.90	6.0
6.5		7.70	6.70	5.80	4.35		5.65	5.60	5.70	4.35		3.10	3.10	3.35	3.55		1.25	1.30	1.55	1.65	6.5
7.0		6.85	6.20	5.50	4.15		4.90	4.95	5.25	4.15		2.70	2.70	2.95	3.10		1.05	1.05	1.30	1.45	7.0
7.5		6.00	5.70	5.15	3.90		4.30	4.40	4.70	3.95		2.40	2.35	2.60	2.80		0.85	0.85	1.15	1.30	7.5
8.0		5.30	5.20	4.85	3.70		3.80	3.85	4.20	3.70		2.10	2.05	2.30	2.50		0.70	0.70	0.95	1.10	8.0
9.0		4.25	4.25	4.30	3.30		3.05	3.10	3.40	3.30		1.65	1.60	1.85	2.00			0.45	0.70	0.85	9.0
10.0			3.50	3.75	3.00			2.50	2.80	2.90			1.25	1.50	1.65			0.30	0.50	0.65	10.0
11.0			2.90	3.20	2.70			2.05	2.35	2.50			1.00	1.20	1.35			(9.5m)	0.29	0.50	11.0
12.0			2.45	2.75	2.50			1.70	1.95	2.15			0.80	1.00	1.15					0.30	12.0
13.0			2.05	2.35	2.30			1.40	1.65	1.85			0.63	0.80	0.95						13.0
14.0			1.85	2.05	2.10			1.25	1.45	1.60			0.50	0.65	0.80						14.0
15.0			(13.6m)	1.75	1.90			(13.6m)	1.20	1.40			(13.6m)	0.55	0.65						15.0
16.0				1.50	1.70				1.00	1.20				0.40	0.55						16.0
17.0				1.32	1.50				0.80	1.00					0.45						17.0
18.0				1.15	1.30				0.65	0.85					0.35						18.0
19.0				1.15	1.15				0.60	0.70											19.0
20.0				(18.1m)	1.00				(18.1m)	0.60											20.0
21.0					0.90					0.50											21.0
22.0					0.80					0.40											22.0
24.0					0.74					0.35											24.0
26.0					(22.7m)					(22.7m)											26.0
28.0																					28.0
30.0																					30.0
最小ブーム角度	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°	29°	37°	0°	0°	45°	52°	57°	最小ブーム角度

●ジブ(5.5m)/アウトリガ使用時

単位(トン)

ジブ角度	アウトリガ最大(5.1m)張出(全周)			アウトリガ中間(4.2m)張出(側方)			アウトリガ中間(3.2m)張出(側方)		
	5°	17°	30°	5°	17°	30°	5°	17°	30°
80.0°	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20
75.0°	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20
70.0°	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20	2.00	1.50	1.20
65.0°	1.62	1.25	1.12	1.60	1.25	1.06	1.50	1.15	1.00
60.0°	1.35	1.09	1.02	1.32	1.09	0.94	0.98	0.84	0.78
55.0°	1.15	0.98	0.91	1.07	0.93	0.82	0.65	0.58	0.56
50.0°	1.00	0.87	0.82	0.85	0.78	0.69	0.43	0.40	0.37
45.0°	0.87	0.78	0.75	0.65	0.63	0.57	0.22		
40.0°	0.75	0.70	0.68	0.50	0.49	0.45			
35.0°	0.65	0.62	0.60	0.35	0.35	0.32			
30.0°	0.56	0.54	0.52	0.25					
25.0°	0.48	0.46							
20.0°	0.41	0.38							
15.0°	0.35								
10.0°	0.30								
5.0°	0.25								
最小ブーム角度	5°	20°	30°	30°	35°	35°	45°	50°	50°

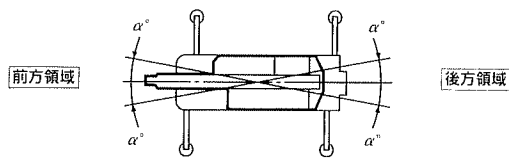
■ 注意事項

[アウトリガ使用時]

- ① 定格総荷重は、水平堅土上において機体を、水平に設置した状態で転倒荷重の78%を越えない値に基づくものであり、かつ移動式クレーン構造規格14条における前方安定度も満足する値で、フックおよび玉掛けワイヤー等の重量を含んでいます。
□の部分の部分は機械の強度によって定められ、他は機体の安定によって定められています。

フックの種類	16ton	2.7ton
重 量	140kg	45kg

- ② 作業半径は、フームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行って下さい。
- ③ ジブ作業においては、フーム角度だけを基準として行って下さい。
- ④ アウトリガ最大張出幅は5.1mで、中間張出幅は4.2m及び3.2mです。
アウトリガ最小張出幅は1.8mです。
- ⑤ アウトリガ張出状態によって、側方域でのつり上げ性能は異なります。従って各々の張出状態における定格総荷重で作業を行って下さい。前方、後方域でのつり上げ性能は、アウトリガ最大張出の定格総荷重で作業を行って下さい。



アウトリガ張出状態	中間張出(4.2m)	中間張出(3.2m)	最縮小張出
領域 α°	28	20	5

- ⑥ 補助シーブの定格総荷重は、フームの定格総荷重より16tonフックの重量(140kg)を差し引いた値と等しく、かつ限度を2,700kgとします。
- ⑦ フームの長さが、規定の長さを越える場合には、規定の長さか、一段上のフームの長さのいずれか、小さい方の定格総荷重で作業を行って下さい。
- ⑧ フックの最小巻掛本数は、ワイヤーロープ一本当たり2,700kgを越えない範囲で決定しますが、各フーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

フーム長さ	6.7m~11.3m	15.9m~25.0m	補助シーブ
使用フック	16tonフック	2.7tonフック	
巻掛数	6	4	1

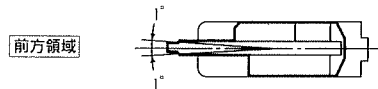
- ⑨ 自由降下作業は、原則としてフックのみを降下するときに使用しますが、やむなくつり荷を自由降下する場合は、定格荷量の1/5までを限度とし、急激なブレーキ作業は絶対にさけて下さい。

[アウトリガ不使用時]

- ① 定格総荷重は、水平堅土上においてタイヤの空気が規定圧で、かつサスペンションシリンダを最も縮小にした場合に本機の保証できる最大荷重を示しており、フックおよび玉掛けワイヤー等の重量を含んでいます。□の部分の部分は機械の強度によって定められ、他は機体の安定によって定められています。

フックの種類	16ton	2.7ton	(タイヤ規定空気圧:9.00kg/cm ²)
重 量	140kg	45kg	

- ② 作業半径は、フームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行って下さい。
- ③ 前方性能と側方性能とは、定格総荷重が異なります。前方領域から側方領域へ旋回する場合には、過荷重になるおそれがありますので充分注意して下さい。



- ④ 補助シーブの定格総荷重は、フームの定格総荷重より16tonフックの重量(140kg)を差し引いた値と等しく、かつ限度を2,700kgとします。
- ⑤ 定置つりクレーン作業は、パーキングブレーキを効かせた状態で行って下さい。
- ⑥ 走行つりは、ハイ、ロー切換えスイッチをローレンジにして行って下さい。
- ⑦ 走行つりは、荷が振れない様に地面近くに保持し、2km/h以下にて行ってください。特にコーナリング、急発進、急制動に注意して下さい。
- ⑧ 走行つり中には、クレーン作業は行わないで下さい。
- ⑨ フックの最小巻掛本数は、ワイヤーロープ一本当たり2,700kgを越えない範囲で決定しますが、各フーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

フーム長さ	6.7m~20.4m	補助シーブ
使用フック	16tonフック	2.7tonフック
巻掛数	4	1

■ 作動範囲図

※ 本図はジブ付仕様機のものですが、主フームの作動範囲はジブ無仕様機の作動範囲図を兼ねています。

(注) 本図はフームのたわみを含んでいません。

